

特集!! 60周年記念 (第2弾)

第一小学校校庭 写真提供：飯豊町企画課

**会長あいさつ****東京飯豊会会長 山口 弘二 (中津川)**

会員の皆様こんにちは！！
コロナ禍にあっても、春になれば桜がきれいに咲き、新緑が力強く芽生え、自然はいつもと変わらず巡ってきます。

この中で、今年の東京飯豊会総会は中止になりました。これで3年間も出来なかったこととなります。長い間親しい友人知人との交流の機会をコロナは閉ざしているのです。総会の開催の是非は役員会で半年前に決めて、会場や町役場関係、各方面に知らせる必要があります。一体何時まで続くのか皆閉塞感に陥っている。

これまでインフルエンザは初冬に始まり、夏には終息してきた。100年前に流行した

スペイン風邪は全世界で5億人の人が感染し、2年で終息したと言う。ところがこの新型コロナは、最新の統計によれば、この5月まで全世界で既に5億人が感染しており、未だに終息の兆しが全く見えてこない。100年前より相当医学が発達してきた現在でも医学者はコロナ終息の予測が出来ないでいます。ウイズコロナで行くか、ゼロコロナ対策をとるか国によっても違ってきます。私としての願望は日本人の特性を生かした対策として、皆ワクチン接種、マスク予防でウイズコロナ政策をとって、行動規制はしないと、これが良いと思っている。これであれば、日本の経済活動も東京飯豊会の活動も、従前と同じにできる。

ふるさとだより

FROM飯豊町

第5次飯豊町総合計画が

スタートしました

今後10年間のまちづくりの方向性を示す新たな「総合計画」が、令和3年4月にスタートしました。人口減少や少子高齢化など、日本全国でみられる問題が今後加速することで、多くの課題が顕在化することが予測されます。そのような状況で、持続可能な町として、町民の皆さんが今後も継続して飯豊町で幸せに暮らしていくために、町民の皆さんとともに事業に取り組みます。

【町の将来像・基本目標】

◆基本理念

やっぱり、飯豊で幸せになる

◆飯豊町の将来像

田園の息吹が暮らしを

豊かにするまち

長年、住民主体のまちづくりを行ってきた飯豊町には、人々をあたたく迎え入れる土台があり、誰もが輝き活動できるステージがあります。この地に生まれ、この地で生活することの素晴らしさ、日々何気なく目に

する田園や里山、街並みの風景の価値の本質を再認識し、飯豊で幸せになるためには何が必要か、皆さんと考える10年間にしたいと考えています。

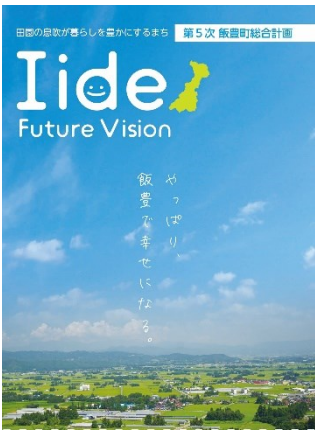
【基本計画】

基本計画は、町の将来像を実現するための施策の方向性を示すもので施策大綱の5つの柱で構成し、SDGsの17のゴールを意識しながら、環境・経済・社会に配慮した施策に取り組んでいきます。

【地区別計画】

地区別計画は、町内9地区それぞれが住民自ら描いた「地区のビジョン」です。地区の課題などを整理した上で、それぞれ10年後の将来像に向けた具体的な取り組みが示されています。

これらの計画に基づき、町民の皆さんが「やっぱり、飯豊で幸せになる」と思えるような持続可能なまちづくりを進めていきます。



第5次飯豊町総合計画表紙

地域おこし協力隊として

後藤さん・小野さんが着任

令和3年10月1日、本町に「地域おこし協力隊」として、後藤武蔵さんと小野優太郎さんが着任されました。2名が加わり、本町の地域おこし協力隊は4名になりました。

後藤さんは、SDGs普及推進員として、「SDGs」とはどのようなものなのか、どのような活動が「SDGs」につながるのかを町民の皆さんと一緒に考えていく活動をしています。

小野さんはゼロカーボン推進員として、二酸化炭素(CO2)排出量の実質ゼロを目指し、町の資源を活用した再生可能エネルギーの活用などに関する活動を行っています。



加藤絵美さん 後藤武蔵さん 小野優太郎さん 家財 綾さん

【令和3年度活動報告会を実施】

3月13日、町民総合センター「あす」にて、飯豊町地域おこし協力隊活動報告会が行われました。当日は、町内外から約60名が訪れました。

パネル展では、協力隊の活動を写真で紹介しました。トーク会では、「飯豊町のここが好き」、反対に「ここがしんどい」などのテーマで協力隊の4名が素直な気持ちで話してくれました。

来場者から「協力隊の皆さんがすごく飯豊町を好きで、よりよい町にしようと活動していることが分かりました」、「若い地域おこし協力隊の4名がすごく生き生きしている姿に元気をもらいました」との感想が寄せられました。

【「広報いいで」にて連載開始】

広報いいで4月号から、後藤さん、小野さんによる新連載が始まりました。町民の方から話を伺い、身近な「SDGs」について情報発信をしています。



広報いいで令和4年4月号



今思うこと 森 博子(旧姓・高橋) 添川

夢想だにしなかった未曾有の悪夢を果たして予想した人はいるのでしょうか？これが地震や気象災害なら心の隅に少しだけ予想、予感というものがしこりのように根ざっている…と思うと心から怒りがこみ上げて来ます。とは言え時間は止まってくれません！幸いに色々な事に手を出していますので立ち止まる事ができません。常に神経質なほど体調チェックを怠らず…こんな事70数年の人生になかったな一と時々思いながら笑いがこみ上げて来ることがしばしばです。

週2回ほど小学生の放課後の見守り(まちともと言います)を続けており特に気を遣うところです。子供たちはできるだけ外で遊ばせる事にしていますが、マスクを外して飛び回っている子がたくさんいます。「マスクして…マスク外れているよ…と大き

な声で注意するのが仕事になってきたネ」とスタッフ同士の会話になっています。特に4年生以上は口も達者なら動きも早く翻弄されてばかり、時々は大声を張り上げてもちちが根負け…それでもちよつとした行動や、しぐさに癒されながら飽きもせず学校通いを続けていますが、これが私の息抜きかとホッとする時間です。家と学校・家と畑・家と職場と行動範囲も狭くなり、遠出や友人たちとのコミュニケーション等全くボツといった状態で、このコロナ禍が解除されたら数年間の時間をどの様に取り戻せるか？体がついて行けるか？等々考えると憂鬱になってきます。

それでも1日も早く平常に戻りごく普通の生活に戻りたいと願っています。



故郷の縁(ふるさとのえにし) 井上博司 椿

上京して30年の月日が経とうとしています。その間故郷の有難さを感じる時が多々ございました。私は現在土地家屋調査士の事務所を経営しております。土地の境界確認業務を行う時があるのですが、その際必ず隣地の方々の同意が必要となります。都内は地価が高く地権者の権利意識も高いため、その同意を得るのは大変です。以前、なかなか話し合いが進まない案件がありました。しかし、ふとした会話の中で私が山形県出身とわかると、すんなりと同意してくださった方がおられます。奇遇にもその方も山形県出身の方でした。また、学生時代に

廻りますがアルバイトで接した方が偶然にも白鷹町生まれで、しかも、ご親族が飯豊町に仕事で行っているとのこと、話が大変弾んだ記憶があります。今日に至ってもいまだ飯豊弁がぬけないのが幸いしているようです。

東京飯豊会には、今は亡き元会長の荒木昌一先生の勧めで入会いたしました。荒木先生には同郷の皆様との出会いの場を設けて頂き心より感謝申し上げます。



故郷の風景



故郷を離れて 遠藤悠紀子(旧姓・横沢) 添川

故郷を離れて50年、夫の転勤を経て狭山に定住して35年、ここ狭山は茶畑が点在する狭山茶の産地です。我が家のすぐ近くに1.5ha程の雑木林があり、私のお気に入りの散歩道になっている。18年前、水野の森里山の会が発足して広場を作り、ロッジを建て毎月一回森の手入れと保全をしている。80名程の会員で七草粥で新年の集い、バーベキュー、ドラム缶を改造したピザ窯でピザ作り、シイタケ栽培、フルート演奏会、相模からのツリークライミング等で楽しんでいる。ビオトープの中では小鳥たちの小さな音楽会も聞けます。四季折々に山桜、節分

草、筆リンドウ、雪割草、金蘭、銀蘭等他沢山の山野草が守られて咲いています。林の縦横に小道があり散策し花々を見つけるのも楽しみの一つで、歩きながら小学生のころ眺山でキノコ狩りをして芋煮会をしたことを懐かしく思い出しました。友人たちと散策し会話をし、時にはロッジでランチをしたり、こんな日々が続くといいなと思うこの頃です。

コロナの終息とウクライナの平和を願い、筆を置きます。

家の近くを散策で見かけたあの頃の花…今は？



中学生の自分

新野善行

添川

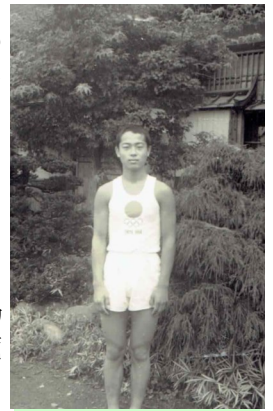


フィギュアスケートの羽生結弦選手がインタビューで、いつも「9歳の自分」がいて叱咤激励してくれたと語っていました。翻って私の場合「中学生の自分」が時々「挫けるなよ、頑張れよ、良くやったじゃないか」などと声をかけてくれます。そのような意味で人間としての陶冶は、飯豊中学校三年間の先生・友人との交流や諸々の行事の体験で培われたと思っています。

中でも東京オリンピックの聖火リレーに参加した思い出なども、その後の人生の後押しをしてくれたような気がします。豊かな自然に恵まれた飯豊町に生まれ、優しい飯豊町の風土に育まれたことに感謝するばかりです。

令和2年から新型コロナウイルスが流行し外出自粛、学校の休校など経験したことのない異常事態に、東京飯豊会は勿論、様々な会合も中止となり絆が薄れ世の中の生活様式も一変し、味気ない日常となってしまいました。そんな時期に娘から「Instagram」をやったらと勧められ、一昨年71歳で始めることにしました。今まで描き貯めたスケッチに俳句と小文などを掲載し楽しんでいきます。是非ご覧ください。

(@hakusuisan)



自宅前で記念に

集団就職と私

関 秀昭

中



私が東京へ上京したのは、昭和40年の春でした。卒業するのは戦後の第一次ベビーブームで人数が多く全部で8クラスありました。私は上京と同時に定時制高校に入学し何とか4年間で卒業することが出来ました。定時制の学生さんは昼は働いているので、経済的には一般の学生さんより裕福で結構休日にはボウリングや映画やら…、バイクでツーリング等色々遊んでいたように思います。私も原付バイクで同級生と数台で日光へツーリングに行き、特に“いろは坂”を上った時の事を今でも思い出します。50ccですからパワーが無くてノンストップでは上れず途中で一息つかないとオーバーヒートする状況でした。今思うとよく行った



ものだと自分でも感心します。

その後、日本経済は高度成長期に入り公私ともに大変忙しくなりました。自分なりに少しは貢献できたのかなと勝手に思っております。そんな時期が過ぎ…落ち着いた頃、小学生時代の同級生に誘われて東京飯豊会の総会に参加しました。大変懐かしい顔ぶれが集まっておられ楽しい時間を過ごさせていただきました。これからも機会があれば参加させて頂きたいと思います。役員の皆様方におかれましてはコロナ禍で大変かと思いますが、故郷飯豊町のためにも頑張って東京飯豊会を盛り上げていただければと思います。

巣ごもり生活

深瀬忠次

添川



新型コロナウイルスが発生して、早や3年余り中々コロナ渦も終息しない日々が続いています。世の中の生活も様変わりしている。我が家でも巣ごもり生活になる日が多くなって来ました。普段は、ちよつと時間が空くと外に出て街をぶらぶら散歩する。日々街の様子の変化し、四季折々草花等で心を癒してくれて気分もよくなる。しかし、巣ごもり生活によって時間に余裕ができ、ふと何をやるかと2～3日考えて自分は余り趣味がないから、普段読まない本でも読んで見ようかと、そこで手元にある歴史本が目に入る。それは江戸時代の庶民生活を書いた本で、早速手に取って読んでみると、笑いがあつたり、人情話しがあつたりして、時間を忘れる位とて

も楽しい本に出会った。また、その日その日暮らしにも、時代が違ってもゆとりみたいなのが感じさせられ、自分の暮らしにも何かヒントが有る様な気がした。そして、奥が深いのでコロナ禍が終息しても時代物（特に江戸時代）の本を読んで楽しみたい。コロナ禍がなければ読んでなかった。これからは、適度に働き、楽しみ、折々の暮らしにも読むことのなかった本に出会い暮らしに楽しみを持ち、趣味の範囲を広げ人とのつながりを大事にしていきたい。

最後に東京飯豊会も再開できて、早く元の生活が出来る事を願いたい。





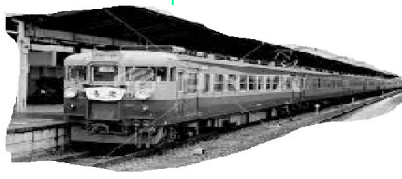
みんな土に帰る

伊藤 茂

中津川

昭和40年3月25日 集団就職夜行列車で米沢駅から東京へ、春雨の煙る朝幸か不幸か俺は上野駅13番線ホームに着いた。都会とは言っても田舎なまりの話し声が聞こえる…。駅を出て上野公園に、各職安からバスが迎えに来ている俺は相模原職安手配のバスに乗り相模原へ、雨もすっかり上がり各社からの迎えがあり、会社に入ると会社の説明、旅費の清算などを行い生活が始まる。あれから45年…無事定年を迎えた。飯豊会は昭和45年大塚の角萬から田舎より連絡もあり参加、その後は日程の合う限り参加し50年となる。昭和・平成と走りながら21世紀に入り令和を迎えて早4年、会も重ねて60周年に、世の中は三日見ぬ間に移り変わると言われる。新型コロナウイルスの拡大も収まらないまま、ロシアのウクライナ侵攻と世界が揺れる中、早く世の中が収まり植樹した桜を見に行けるかな…「さくら さくら…皐月の空

に…」とみんなふるさとに帰りたがっている。どうして…帰ると心が強くなるから、どうして…幾つになっても…子供の頃に戻れるから…それは子供を“わらべ”と言う“わらべ”を漢字にすると“童”里に立つと書く、ふるさとに立つと、走馬灯の様に私の体の中を映像が流れていく、みんなそう思って頑張っている、ふと年を重ねる度にそう思う、ふるさとを守ってくれてる人がいる。だから、私たちがお礼の印を東京飯豊会として桜の木を贈った。何も出来ないから「たまに…逢いに来よう…」桜の寿命は60年と言われているが手入れをすれば、100年500年生き続ける。花が終わるとすぐ次の年のつぼみの作業に桜の木は行動をおこす本当に素晴らしい樹木である、高齢社会の中足腰を鍛えながら何回ふるさとへ帰れるかなと…持続可能な(SDGs)社会の中で、ふるさとを思いながら過ごして行き、後はみんな土に帰るだけ。



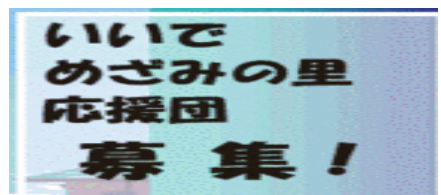
事務局よりお知らせ

★東京飯豊会・役員募集中!!!

- ・活躍の場は色々!!! 事務局、企画部、広報部、組織部等で活動してみませんか!!!
- ・お問い合わせは下記まで(事務局長 井上和雄)
- ・TEL.090-6503-1150

ふるさと納税寄付金状況

平成20年～令和元年までの納税額		ここ10年の実績	町の統計資料から
平成20年度	寄付者10人 寄付金額 410,000円	平成21年度	寄付者 9人 寄付金額 270,000円
平成22年度	寄付者 7人 寄付金額 170,000円	平成23年度	寄付者 9人 寄付金額 165,000円
平成24年度	寄付者14人 寄付金額 380,000円	平成25年度	寄付者1,597人 寄付金額 16,643,000円
平成26年度	寄付者 7,545人 寄付金額 104,305,310円		
平成27年度	寄付者11,524人 寄付金額 168,733,902円		
平成28年度	寄付者11,472人 寄付金額 148,808,418円		
平成29年度	寄付者17,161人 寄付金額 232,061,000円		
平成30年度	寄付者2,611人 寄付金額 44,070,000円		
令和元年度	寄付者3,265人 寄付金額 46,590,692円		



- ★活用方法が10項目のカテゴリーになっています。(お手数ですが詳しくは町ホームページをご覧ください。)
- ★ふるさと納税に飯豊会会員の皆さま、ご理解ご協力ありがとうございました。

決定しだい…改めてお知らせいたします

東京飯豊会 大芋煮会開催予定!!

期日:2022年10月30日(日)、午前11時～午後2時

場所:秋川橋河川公園バーベキューランド

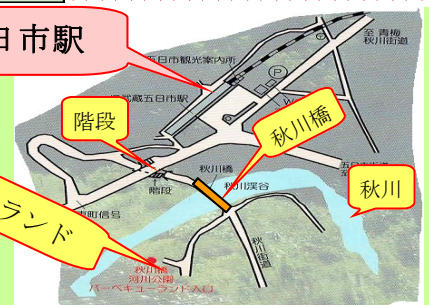
所在地 :あきる野市留原831 TEL042-596-5122

最寄り駅:JR五日市線 武蔵五日市駅 下車徒歩8分

共催:飯豊町

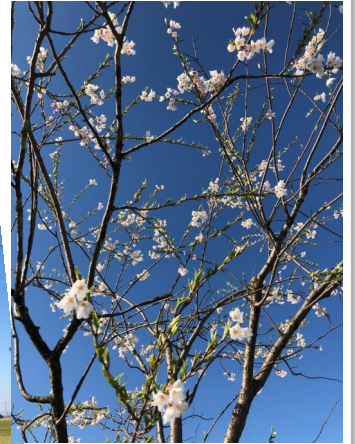
JR武蔵五日市駅

階段
バーベキューランド



トピックス

記念植樹から4年こんなに咲きました



スワンパーク



第一小学校校庭 写真提供：飯豊町企画課



30年後はこの様に!!

会員の皆様へ 会報の協賛広告活用をお願い

今年のゴールデンウィークは新型コロナウイルスの規制が解除で動いた旅人は1600万人強、楽しみにしていた会員の皆さんもいたと思います。そして一息なされて、会報の読み直しを今回は創刊号からどんな事が掲載したか少し紹介します。そこから振り返りながら協賛広告を見て利用して、ふるさと産品をお取り寄せの上、懐かしいふるさとの味をご賞味してみませんか。いつまで続く泥濘（ぬかるみ）ぞ乾く前にノドが乾わいてきた私、コロナ禍ですが一日も早く感染拡大の終息を願うばかりです。

★広報部からのお願い

次号に向け、会員の皆様!!! 特集コーナー『楽・健・長』の趣味、生きがい等、旅行の思い出や地域での活動内容、趣味や文化活動など身近な出来事を寄稿文やお写真で残してみませんか!!!

又優勝しました! 勲章もらいました! 新聞、雑誌、TVに出ました等トピック情報を自薦他薦何でも構いません、どしどし気軽にご応募ください。 あなたの寄稿されたものが製本となりあなたの手に!

*原稿は4~500字程度 ・顔写真(出来るだけ大きいもの) ・原稿関連の写真等も添付して下さい。

甚だ勝手では御座いますが紙面の都合により加筆・修正や次号への掲載等もごさいます。

ご了承を頂きたいと思います。

お寄せ先はお近くの**地区役員**又は下記広報部宛までお寄せ下さい、お待ちしております。

*広報部長 伊藤 茂 (送り先及び問合せ先)

書簡: 〒252-0211 神奈川県相模原市中央区宮下本町2-7-12

TEL&FAX:042-754-3996

Mail: itosigeru5@gmail.com

*事務局長 井上 和雄

mail: zf348553@fc5.so-net.ne.jp

TEL 090-6503-1150

会報 “東京いいで会” 19号までの あゆみ

2003年創刊号には最高顧問・船山繁太郎さん卒寿祝い 総会風景掲載・ふるさとだより連載始まる。

創刊号表紙

舟山繁太郎東京飯豊会最高顧問
卒寿を迎える (事務局)



創刊号



道の駅“めずみの里”創設5年目紹介

2005年会報3号には、東京新宿で小学生に田んぼ作りを飯豊会役員が指導交流その子友らはいま30歳超えるな一。

会報3号

1997年会報2号にはゆり園の紹介、年会費納入者の掲載、会則の掲載

会報2号



会報2号

いいでどんでん平ゆり園

総会時の出張販売恒例に

2005・第3号



物産館の皆様 出店有難うございます

会報2号

創刊号～2号
編集担当者

- ・高橋正孝
 - ・宮城慶吾
 - ・手塚久雄
 - ・渡部志郎
 - ・齋藤ふみゑ
 - ・志田義雄
- (太文字は部長・以後同じ)

2006年会報4号には、45周年あゆみ、方言の紹介など

会報4号

「方言・話し言葉」

齊藤ふみゑ(手ノ子)

みんな わかやったかー

- ・なんじよでやった?(どうですか?)
- ・あんばいわるい(具合が悪い)
- ・どさいぐな?(どこへ行くの?)
- ・汽車さ乗っていんぐ(汽車に乗って行く)
- ・汽車がらおじる(汽車から降りる)

など…続く、あとの本編は会報で

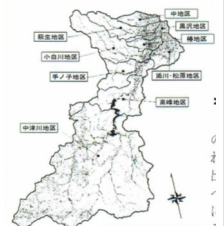
- 3号～4号 編集担当者
- ・新野孝司
 - ・宮城慶吾
 - ・齋藤ふみゑ
 - ・志田義雄
 - ・島田栄子
 - ・井上和雄

5号～8号
編集担当者

- ・新野孝司
- ・宮城慶吾
- ・齋藤ふみゑ
- ・志田義雄
- ・井上和雄

2007年会報5号には、昔懐かしい場所のシリーズ
年会費納入者の定番記載に

会報5号



2008年会報6号には、故郷訪問バスツアー特集
米作りボランティア活動紹介

会報6号

続・東京米物語ボランティア募集

東京飯豊会代表理事人 副会長 国分秀介

昨年、「東京での米作り」テーマに14山形おがが主催の飯豊会青年部米川支部が主催した「おれたちの東京米物語」が日本一に輝きました。(5号に内家文掲載) 金と豊饗の大事がなす郡内の小学校・生徒さんに体験出来る機会を確保してきたことへ感謝し、そのお手伝いをお願い。蒸籠師水、と小生でやってきました。ふるさとと学校、子供たちと「東京飯豊会」とが結成して取り組んでいくことで「生徒等と

「米作りと農村」との思いが生まれていくことと信じて、年々数の増加を望み、米文化を守りでもお手伝いを頂ける方が欲しい。仕事は田植えや刈り、その後収穫、稲穂を返却して水の管理などをチェックすること、朝刈りや等です。

交換して頂ける方は下記へご連絡
03-3411-1325

「おれたちの東京米物語」おがが主催

おがが主催の「おれたちの東京米物語」おがが主催

おがが主催の「おれたちの東京米物語」おがが主催

おがが主催の「おれたちの東京米物語」おがが主催



2009年会報7号には
飯豊町の合併まえの村と部落の変遷を掲載、
飯豊中創立50周年紹介

会報7号



会報9号

2011年会報9号には
飯豊会50周年特集、歴代会長紹介・役員一同
紹介写真入り…今回は役員は省略します

東京飯豊会50年間のあゆみ(会長編)



会報8号

会報19号の歩み・その2

2010年会報8号には、
今までのシリーズ継続

昔懐かしい場所

*中地区 鈴木 梅子
中出身の私ですが子供の頃に行った懐かしい場所。小学生の頃、長井の戸田公園の“久保の塚”への遠足。桜の素晴らしいしきと、人々の賑やかさに驚きました。紙生の十文字から随分遠い“大平”まで友達に誘われ「むらさきアケビ」取り。その美しい色と美味しい味は今でも忘れられません。



9号 編集担当者

- ・井上和雄
- ・深瀬忠次
- ・齋藤ふみゑ
- ・志田義雄
- ・伊藤 茂



初代根本義五郎会長

昭和37年(1962)



昭和41年第5回総会

昭和三十五年旧校舎
完成



第2代井上養蔵会長

昭和40年(1965)



昭和43年第7回総会銀座ホテル



昭和45年第9回総会



昭和38年豪雪
米坂線28日間運休



第3代宇津木孝助会長

昭和43年(1968)



昭和44年第8回総会

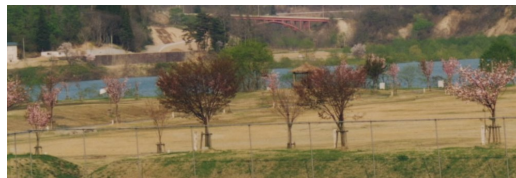


第4代中川佐助会長

昭和51年(1976)



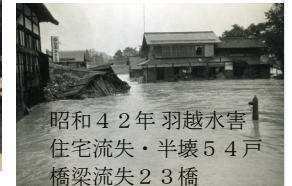
平成7年桜植樹碑完成



昭和63年10月桜植樹



昭和39年スクールバス開始



昭和42年羽越水害
住宅流失・半壊54戸
橋梁流失23橋



第5代荒木昌一会長

昭和56年(1981)



平成8年5月桜植樹記念バスツアー



平成4年9月伊豆旅行



昭和54年役場椿へ新築移転



昭和63年町制施行30周年記念

会報19号の歩み・その3

平成9年(1997)



第6代小笠原辰男会長



平成10年9月房総旅行



平成4年飯豊中現校校舎完成

平成12年(2000)



第7代木村 武会長



平成14年9月最高顧問・舟山繁太郎卒寿祝い

校歌
作詞 定戸一郎
作曲 海鋒義美

一、 田園はるか そのほかに
四方の名山 のぞみみる
名もかくわしき 飯豊中
町と伸びゆく 学びやに
かがやく瞳 眉あげて
希望の天地 めざすもの
ああ 若わしに光あれ

二、 信愛ふかき 師と弟と
心身共に たくましく
智徳みがきて 日に進む
結びも固き 学びやに
自治の校風 むつましく
ゆるがぬ伝統 築くもの
ああ 若わしに光あれ

三、 白川清く うるおして
みのり豊けき 故里の
風さわやかな 丘の上
思い出つる 学びやに
かわらぬ友情 胸にひやめ
郷土をにない おこすもの
ああ 若わしに光あれ

平成15年(2003)



第8代谷本亮司会長



平成15年3月 会報・東京いいで会創刊



平成8年5月故郷訪問バスツアー



平成18年(2006)



第9代高橋正孝会長



平成19年6月 故郷訪問バスツアー



平成20年9月 修学旅行中の飯豊中学生との交流会



黒べこ祭りに参加



さくらんぼ狩り体験



少人数に分かれての意見交換会



平成19年9月 いいで FUNCLUB設立
高橋 前・飯豊会会長・副会長に就任



町の協力で芋煮会も…

平成22年(2010)



第10代山口弘二会長



新体制での50周年記念事業・検討開始



少人数に分かれての意見交換会



2017年11月1日植樹記念式典から→→

令和4年(2022)



2012年**会報10号**には、会報“**東京いいで会**”を創刊10号特集、会報発行の歴史、広報部長の苦労話も紹介している。
50周年、桜苗木協賛者ご芳名紹介
楽健長・シリーズ化始まる…趣味、身近な活動、思いを込めたライフスタイルなどお寄せください。
最高顧問・船山繫太郎さんへ哀悼の辞…高橋正孝顧問など

会報10号

10号～12号
編集担当者
・井上和雄
・齋藤ふみゑ
・深瀬 忠次
・志田 義雄
・伊藤 茂
・渡部志郎



2013年**会報11号**には、
50周年企画・故郷訪問バスツアー特集
多数の参加者により盛り上がりました



会報11号



2015年**会報13号**には、会則、役員名簿も定番記載
・会報当初より編集に携わってくれた齋藤ふみゑさんと永遠の別れに…



会報13号

13号～16号 編集担当者
・井上和雄・深瀬 忠次・伊藤 茂
・鈴木清子



2016年**会報14号**には、
故郷訪問バスツアー特集、
新校舎・第一小学校に桜苗木を協賛金の協力を募るを掲載



会報14号



2014年**会報12号**には、
会務報告、会計報告、会計監査報告、会則の定番記載される。
各組織担当者紹介シリーズ
ふるさと納税の紹介など

会報12号

故郷ではさくらんぼ、ユリと触れられて心なごみました。
ああ～そう !!!
飯豊牛も食べました。



くろべこ祭り参加も



会長ひと言…楽しみましょう

ゆり園・コロナ禍が緩和されたら是非見てネ!!



語り部の勝見さん・おもしろかったぜえ～



ふるさとに行けば
さくらんぼに
手が届きますヨ



会報19号の歩み・その4



桜を愛でる幸せを!!



くろべこ祭りから



大黒舞い保存会から



会報15号

2017年会報15号には、前年から桜苗木協賛金の寄付金芳名記載、芋煮会特集、飯豊町観光コンシェルジュの紹介と飯豊町ホームページに飯豊会コーナー新設、役員会・部会紹介



飯豊牛の香りが...



みんなさんの笑顔がおいしさを証明してます...



会報16号

2018年会報16号には、特集・小学校へ植樹記念式典掲載(あの時の6年生はもう高校生か...)



笑顔で参加してくれた当時児童たち



4年前が今はこのように... ↑

17号~19号
編集担当者
・伊藤 茂
・中善寺良幸
・深瀬 忠次
・峯岸浩夫
・井上和雄

2019年会報17号には
・芋煮会特集掲載



会報17号



盛況の芋煮会風景 2018.10.18から



会報18号



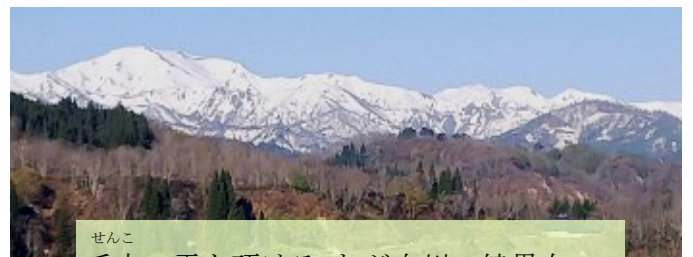
ご協力ありがとうございます

2020年会報18号には
第58回総会の掲載
新型コロナウイルス全世界に蔓延・コロナウイルス対処の正しい行動呼びかけを掲載



会報19号

2021年会報19号には、特集・東京飯豊会60周年、★60年の歩みを・総会風景、故郷訪問、芋煮会、記念植樹飯豊会の集大成を記載。飯豊会と飯豊町の関係も解っていただけたと思います。関係者の皆様ありがとうございます。(内容省略)



せんこ
千古の雪を頂ける わが白川の健男女...
・我が町の霊峰飯豊山!!

会務・会計・会計監査報告の取り扱いについて

本年も新型コロナウイルスにより、感染に歯止めをかけられない状況が続いており、不要不急の外出自粛要請が出され継続した国民への協力が呼びかけられていますので、第61回東京飯豊会記念総会を中止とする事に決定しました。今までは総会に於いて、報告、確認を戴いて来ましたが、本誌上に於いての報告とさせて戴きますので、何卒ご理解の上ご確認を戴きます様をお願いします。

会務報告

2021年1月1日～2021年12月31日（令和3年）

<2021>（役員会）

4月 4日 第1回役員会

11月 3日 第2回役員会

（事務局）

12月 5日 事務局分科会

（組織部）

3月～末 会員名簿メンテナンス

（広報部）

1月 13日 企画会議

2月

〃

6月

コロナ禍で集まらない為

①広告承諾 ②原稿のチェック

③意見交換 ④その他全て

Tel、Fax、e-Mailでリモート活動

（友好団体との交流）

コロナ禍の為、全て中止となりました

会計報告

2021年1月1日～2021年12月31日（令和3年）

収入の部		（単位：円）
項目	金額	
前期繰越金	1,108,282	
第60回 総会関連費	-	
会員 年会費（170名）	255,000	
寄付金	-	
広告掲載料（16社）	155,000	
芋煮会会費	-	
町補助金		
預金利子	8	
合計	1,518,290	

支出の部		（単位：円）
項目	金額	
第60回総会関連費	135,300	
芋煮会関連費	9,743	
式典・渉外・慶弔関連費	40,000	
会報発行・部会活動費	312,835	
通信・発送費	63,690	
事務機材・諸経費	92,932	
次期繰越金	863,790	
合計	1,518,290	

会計監査報告

会計監査の結果、帳簿及び証憑と照合したところ適正、かつ正確に処理されている事を認めます。

2022年3月6日

会計監査

山口美恵子

印

川合かよ子

印

会員の皆様へ 2023年(令和5年)7月30日(日曜日) 第62回総会及び懇親会の予定

今年も新型コロナウイルスの蔓延・拡大で自粛生活（ステイホーム）を余儀なくされ、楽しみにしていた会員の皆様との交流の場でもある、第61回総会及び懇親会は、諸所の状況を垣間見て涙を吞んで中止となりました。第62回総会には会員の皆様お誘いあわせの上、多数のご出席をお待ちしております。

[黒沢] 13	*井上和雄 *館石芳美	鈴木美佐子 中根友利子	梅津勝美 手塚照代	岡山悦子 峯村広義	蒲谷春夫 渡部忠雄	小林 秀	佐藤善吉	島貫富栄
[小白川] 15	*佐原利博 *佐藤包子	阿部光雄 千葉マサヨ	飯田孝子 高橋八郎	佐藤七助 高橋博子	佐山茂子 田邊俊彦	佐原政晴 三幣紀男	佐原芳弘 吉澤とみ子	塩田信子
[添川 松原] 33	*新野孝司 *中村美寿 *深瀬忠次 田辺壽造 森 博子	荒木ふじ子 佐藤よね子 高橋はま子 那須優則	遠藤悠紀子 奥澤とし子 斉藤 勝 那須榮寿	安部房夫 遠藤一夫 佐藤悦子 新野善行	安部正良 小川節子 島田四郎 二瓶秀明	伊藤憲子 小関こう 清水和子 二瓶文夫	宇田京子 勝見俊秀 庄子良子 早野礼子	梅津 隆 小松勇吉 杉本孝義 古瀬寛治
[高峰] 9	*今村ひろ子 山本エイ子	沖田みゑ子	伊藤正光	小川藤吉	本間 元	本間昭二	本橋いき	横山文男
[椿] 14	*小川悦男 *志田幸次	*志田義雄 *中澤サタ	上原ハルヨ 太田千代子	青木静枝 工藤洋子	安部貞夫 長沼富雄	大富真吾 鷺頭桂子	大富 博	岡 文子
[手ノ子] 13	*川合かよ子 *竹田輝夫	青木久勝 横山ユウ子	池田典子 舟山繁勝	奥山俊昭 室田 武	奥山保弘 渡部昭雄	佐村孝作	佐山次夫	長沼 清
[中] 25	青木シヅ子 島貫日出子 島貫正十三 *渡部志郎	井上美江子 高尾美世子 福島ミヨ子	青木勝美 篠原五郎次 野原致子	位下和子 田所昌子 峯田有一	木村勝夫 長岡信司 村上栄一	鈴木孝造 長岡俊昭 若林敬一	嶋貫 浩 新留静子 渡部恵司	高橋英子 錦織明美 渡部清三
[中津川] 16	*高橋正孝 *山口弘二	*中善寺良幸 *伊藤 茂	小田切和広 大沼みちる	伊藤三吉 *峰岸浩夫	伊藤孝義 後藤篤志	伊藤敏次 後藤昭輔	*織田英昭 近藤和子	織田和弥 斉藤 豊
[菘生] 31	*国分秀高 *手塚久雄 *樋口昭二 *山口美恵子	宇津木芳美 海老沢真砂子 長谷部俊美 那須キヨ子	井澤静子 組谷のぶ子 後藤勝英 清野育朗	伊藤光榮 菅 利夫 白幡行夫 富永信子	伊東武義 菊地 清 鈴木和子 中西孝子	浮谷栄子 木村信子 関 久三 森田希世	大山裕子 小松 浩 田口朋子 吉村公子	狩野 文 小林スイ 谷口秀子
[協賛] 1	村田忠一							

170

*印

地区役員

■新しい生活様式：基本編

- ・外出時のマスク着用
- ・人との距離は2mあける
- ・アルコール消毒は感染力を70%減らす。30%は残っている。ドアノブや器具等を触った手を口や目に持っていかない。ウイルス最長3時間空気中に漂う
- ・手洗い30秒以上
- ・遊びに行くなら屋内より屋外へ
- ・家に帰ったら手だけでなく、顔も洗う
- ・すぐ着替えたり、シャワーを浴びる
- ・行動を記録する、誰とどこで会ったかメモ

政府・4回目ワクチン接種に!!

正しい行動とワクチン接種で乗り切ろう



	役職	氏名	職務補足	電話番号	出身地
1	名誉会長	後藤 幸平	(飯豊町長)		
2	名誉顧問	菅野富士雄	(飯豊町議会議長)		
3	相談役	樋口 昭二		0424-83-2028	萩生
4	顧問	高橋 正孝		043-278-5229	中津川
5	顧問	手塚 久雄		048-728-6406	萩生
6	顧問	川合かよ子		03-3785-4831	手ノ子
7	顧問	織田 英昭		048-542-9649	中津川
8	会長	山口 弘二		042-994-1305	中津川
9	副会長	国分 秀高	事務局担当	03-3411-1225	萩生
10	副会長	佐藤 包子	企画部担当	03-3936-5060	小白川
11	副会長	佐原 利博	事務局担当	044-599-1581	小白川
12	副会長	新野 孝司	幹事長	045-481-4554	添川
13	副会長	志田 義雄	企画・組織担当部長	049-244-3940	椿
14	副会長	小川 悦男	企画担当部長	042-421-7824	椿
15	副会長	渡部 志郎	会計部長	049-284-6737	中
16	副会長	井上 和雄	事務局長	042-551-0222	黒沢
17	副会長	山口美恵子	事務局担当	03-3812-5602	萩生
18	副会長	中村 美寿	企画部長	03-3982-0901	添川
19	副会長	竹田 輝夫	企画部担当	090-3472-1052	手ノ子
20	副会長	深瀬 忠次	組織部長、事務局次長兼務	03-3472-5289	添川
21	副会長	伊藤 茂	広報部長	042-754-3996	中津川
※	幹事長	新野 孝司		045-481-4554	添川
22	副幹事長	志田 幸次		042-644-1847	椿
※	企画部長	中村 美寿	副会長兼務	03-3982-0901	添川
※	企画部	竹田 輝夫	副会長兼務	090-3472-1052	手ノ子
※	事務局長	井上 和雄	事務局長	042-551-0222	黒沢
※	事務局次長	深瀬 忠次	組織部長兼務	03-3472-5289	添川
※	事務局	山口美恵子	資料保管担当・副会長兼務	03-3812-5602	萩生
23	事務局次長	館石 芳美		090-8713-7137	黒沢
※	会計部長	渡部 志郎	副会長兼務	049-284-6737	中
24	会計部	島田 栄子		03-3737-5930	手ノ子
25	会計部	今村ひろ子		0297-83-5124	高峯
※	広報部長	伊藤 茂	副会長兼務	042-754-3996	中津川
26	広報副部長	中善寺良幸		090-3219-5141	中津川
※	広報部	深瀬 忠次	組織部長、事務局次長兼務	03-3472-5288	添川
※	組織部長	深瀬 忠次	添川地区責任者	03-3472-5289	添川
※	組織部	国分 秀高	萩生地区責任者	03-3411-1225	萩生
※	組織部	竹田 輝夫	手の子・高峰地区責任者	090-3472-1052	手ノ子
※	組織部	中善寺良幸	中津川地区責任者	090-3219-5141	中津川
※	組織部	小川 悦男	椿地区責任者	042-421-7824	椿
※	組織部	佐原 利博	小白川地区責任者	044-599-1581	小白川
※	組織部	渡部 志郎	中地区責任者	049-284-6737	中
※	組織部	館石 芳美	黒沢地区責任者	090-8713-7137	黒沢
※	会計監査	川合かよ子		03-3785-4831	手ノ子
※	会計監査	山口美恵子		03-3812-5602	萩生
27	幹事	峯岸 浩夫		0485-71-8002	中津川
28	幹事	長岡 正市		090-2329-9663	中
29	幹事	吉田キヌヨ		048-862-2484	高峯
30	幹事	池田おさだ		03-3620-7128	小白川



飯豊町町旗



※印既出

第3回芋煮会
鍋番より…
次回が待ち
どうしい…!!

東京飯豊会会則

第1条	名称	本会は東京飯豊会と称する。
第2条	目的	本会は会員の親睦と故郷との交流等に関する事業を行い、これらを通じて互助共栄を図ることを目的とする。
第3条	会員資格	本会は山形県飯豊町出身者で東京および東京近県内に居住する者、飯豊町を愛する者で役員推薦を受け役員会で承認された者、及び町長ならびに町議会議長を会員とする。
第4条	会費	会員は会の維持費として、一家族あたり年間1,500円の会費を納入するものとする。 ただし、町長ならびに町議会議長は会費は免除する。 運営費は会費、事業収入(含広告収入) 寄付金およびその他の収入をもってこれに充てる。
第5条	役員	本会は下記の役員をおく。 会長 1名 副会長 若干名 幹事長 1名 副幹事長 若干名 事務局長 1名 事務局次長 若干名 企画部長 1名 組織部長 1名 広報部長 1名 会計部長 1名 広報副部長 若干名 会計 若干名 会計監査 2名 幹事 若干名
第6条	役員選出	会長の選出は役員会が行いその他の役員は会長が任命する。役員任期は2年とし再任を妨げない、役員は任期終了後でも後任者の就任までその任にあたるものとする。
第7条	役員の仕事	1.会長は本会を代表して会務を総括する。副会長は会長を補佐する。 2.幹事長は会長の指示により役員会を招集し会務を役員会に諮り実務を具体化する。 副幹事長は幹事長を補佐する。以下の役員および幹事は実務を担当する。 3.事務局長は立案された会務を幹事長と協力し、事務全般を行う。 4.企画部長は事業を行うための企画を立案し役員会に諮る。 5.組織部長は会員の維持拡充を行うための企画を立案し役員会に諮る。 6.広報部長は広報に関し広報活動の充実に向けて企画を立案し役員会に諮る。 会報の発行、事業の広報に関する実務を総括する。広報副部長は広報部長を補佐する。 7.会計部長は会費の徴収、所轄部署提案に基づき予算案の取り纏め事業費の収支を行う。 並びに財務等の実務を総括、会計報告を役員会に報告、決算報告を総会において行う。 8.会計監査は会計および財務について監査し役員会および総会に報告する。
第8条	特別役員	本会に名誉会長、最高顧問、名誉顧問、顧問、相談役を置く。 名誉会長は飯豊町長、名誉顧問は町議会議長として置く、そして最高顧問、顧問、相談役は役員会の議決を得て会長が委嘱する。
第9条	総会	本会の総会は年1回開き、会計、人事、事業等運営に関する事項を報告する。
第10条	会計年度	本会の会計年度は1月1日～12月31日までとする。
第11条	会運営	本会の運営は会の目的遂行の為の事案を八役会、会長招集役員会にて協議し決定する、また1年に1回会報を発行する。
第12条	八役会	本会の運営は八役会にて立案し、役員会において決定することが出来る。 八役会は会長、副会長、幹事長、事務局長、企画部長、組織部長、広報部長、会計部長にて構成する。
第13条	顕彰・慶弔	本会のために多大な貢献が認められる会員個人、団体を顕彰、見舞い、慶弔する。
第14条	禁止行為	本会組織を利用して宗教、政治、個人営利目的の活動を禁止する。また本会の目的主旨に反する行為を禁止する。これに反する者は退会させることが出来る。
第15条	届出	会員は住所、氏名を本会事務局に通知する事を義務とし、変更時は遅滞無く通知するものとする。
第16条	委任	規約に定めない事項および運営上必要な事項は、内規に定める。
第17条	規約改正	本規約の改正は役員会の議決を経てこれを決する。
第18条	所在地	本会の所在地は会長宅に置く、また事務全般を事務局長方に置く。
第19条	設立	本会の設立は昭和37年10月14日とする
	付 則	1. 規約施行 平成15年1月 1日 2. 規約改正 平成21年1月 1日 3. 規約改正 平成27年6月 7日 4. 規約改正 平成26年6月 11日 5. 規約改正 平成31年4月 7日



飯豊会員の皆さん!!!
楽・健・長を合言葉に!!
楽しく健康で長生きしましょう!

今注目! この野菜はなに? 井上和雄 (黒沢)



会員の皆様コロナ禍の中、お元気で過ごしてはいかがでしょうか?

自粛自粛で早3年! 巣ごもり生活にもピリオドを打ち、何とか方向転換しなければと町民農園で、富士山を眺め、新鮮な緑の空気を吸い、青空の太陽の下、家庭菜園作りに励んでおります。

菜園では、新鮮な野菜を収穫し、3密を考慮しながら、さまざまな年齢の方々と野菜作りの話しをし、土づくりでは、ひと汗かき、体を鍛へ楽しく過ごせました。毎年定番で植えるのはトマト、ナス、キュウリ等。暑い夏、生ビールと冷やしトマトは最高の相性、冷やしたキュウリに味噌をつけてガブッと食べるこれも又最高!!

新鮮な野菜が食べたい、無農薬の野菜が食べ



たいと思っている人におすすめの家庭菜園!!!

又子供や孫たちとの野菜作りは収穫の喜びや、天候や害虫によってうまく育たないことがあったり、新鮮な野菜の美味しさを知ることができたり、野菜を育てる苦勞、喜びを学ぶことも食育のひとつになりました。

もうひとつ良い点は、天候不順などで野菜の



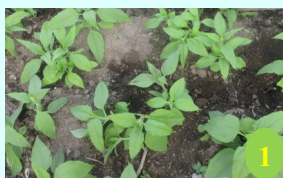
価格が高騰したときに、スーパーマーケットで購入することなく家庭菜園の野菜を食べることができ、女房の笑顔を見れたのが最高の幸せでした。

まさに【楽・健・長】です!

前置きが長くなりましたが本題へ



主題の「今注目! この野菜はなに?」の野菜を作り始めました。まずは効能からご紹介いたします。『花粉症、アトピー性皮膚炎、うつ病、認知症、心筋梗塞、脳梗塞、糖尿病等を治す



には、腸内の酪酸菌を増やす。フラクトオリゴ糖と言う水溶性食物繊維を餌として与える必要がある。

フラクトオリゴ糖が最も多く含まれていて最も手軽に食べることができるのが植物繊維の王様である、ゴボウです。他に玉ねぎ、にんにく、ネギ、アスパラ等にも含まれる。ゴボウには6g、新鮮なヤーコンには100g当り13g、「今注目!この野菜・菊芋」には100g当り15g含まれている。ヤーコンや菊芋は



近くの八百屋やスーパーでは入手困難』・花粉症は1日で治る(自由国民社)出版より抜粋

2年前の秋、近くで栽培し、効能もよく知っている方に、種芋5~6個戴き、翌年春、菊芋作りに挑戦!! 大きさにより半分又は1/3に切り植えると生命力旺盛で芽が3本4本5本...と出てくる(写真1)。1個に2本位残し芽かきする。あっという間に3m位に成長(写真2)。その先には綺麗な菊の花(写真3)。

保存が難しい為、食べ頃の11月~3月中は、都度食べる分だけ掘って(写真4)、地中に置いておく。4月には又芽が出てくる。大変作りやすく、体に良い菊芋です。菊芋作りに挑戦しませんか!!!



『ふるさと納税』 みんなで町を応援しよう (*^_^*) !

創業1939年 ぶどうの里 赤湯の地ワイン



有限会社 **大浦葡萄酒**

<http://www.ourawine.com>

山形県産のぶどうを100%使用した、
オオウラスパークリング沙蘭(シャララ)
華やかなぶどう香と、はつらつとした酸味が特長の辛口の白
美しい色合いとジューシーな風味が特長のほんのり甘いロゼ
白は食中酒 ロゼは乾杯酒として
お召し上がり下さい！



※年未年始 お盆
営業時間変更も有り
お問い合わせ下さい

Tel.0238-43-2056 南陽市赤湯312

営業時間 平日 9:00~17:30 祝祭日 10:00~17:30



JA 山形おきたま

おいしい自然いちはやく、四季ある幸せ。



ふるさと宅配便

おきたまの恵まれた自然風土に育まれた
季節の「おいしい」をお届けする通販サイト

<https://furusato-okitama.jp/>

山形おきたま農業協同組合 飯豊支店

山形県西置賜郡飯豊町大字萩生528

TEL 0238-72-2111 FAX 0238-72-2010

<http://www.okitama-yt.ja.or.jp/>



めざまみの里は楽しいイベントが満載！

■免税店 ■外国人案内所 ■無料 Wi-Fi



毎年5月上旬開催

めざまみ祭 GW

ゴールデンウィークをめざまみで楽しもう！様々なイベントや飯豊ならではの味覚を堪能しよう！



毎年5月下旬開催

山菜まつり

春の味覚の山菜を味わうなら「山菜」まつり！地元で採れた新鮮な山菜がズラリ並びます！



毎年8月15日開催

真夏の雪まつり

真夏の暑い山形で、雪遊びが楽しめる大人気のイベントです。おもいっきり涼しい夏を満喫しましょう！



毎年9月・10月・11月開催

めざまみ祭収穫祭

秋の味覚がいっぱい♪めざまみの収穫祭。採れたての食材や見どころ満載のイベントでお待ちしています。



農家レストラン エルベ



↓ エルベ ↓

●営業時間

- ★ランチタイム
11:00~14:30
- ★ティータイム
14:30~17:00
(CLOSE 17:00)

★定休日

月曜日(祝日の場合は翌日)

〒999-0602 山形県西置賜郡飯豊町萩生3549-1

Tel 0238-86-2828

住所 飯豊町松原一八九八番地
(めざまみの里観光物産館内)
電話 〇二三八・八六・三九三九

飯豊町第三セクター連絡会



いいでどんでん平ゆり園

〒999-0602 山形県西置賜郡飯豊町大字萩生3341

TEL 0238(78)5587 FAX 0238(78)5580

帰郷の宿

しらすぎ荘 〒999-0605 山形県西置賜郡飯豊町大字添川 3020-5

Tel (0238) 74-2161/FAX (0238) 74-2162 <http://www.iide-shirasagi.com/>



白川荘・コテージ・オートキャンプ場

〒999-0424 山形県西置賜郡飯豊町大字教馬 218-1

Tel. (0238) 77-2124/FAX (0238) 77-2125 <http://snow-man.net/>



ドッグコテージ、ドッグランを新たに営業開始致しました。帰省時に是非ご利用ください。

株式会社 飯豊町地域振興公社

住所 飯豊町松原一八九八番地
(めざまみの里観光物産館内)
電話 〇二三八・八六・三九三九

飯豊米

お届けいたします



お問い合わせは 添川の

(有) 銀波

代表 新野 純一

TEL 0238-74-2147

FAX 0238-74-2031

e-メール ginnami@beige.plala.or.jp

めぎみの里いいで



写真: 白川湖の水没林

白川ダム上流の白川湖は春先より雪解け水が流れ込み満水の時期を迎えると新緑のシロヤナギが水につかります。4月中旬頃に姿をみせる水没林は田植えが始まる1ヶ月後には一気に放流され姿を消してしまいます。季節的に湖面に朝もやがかかりやすい時期でもあり、条件が揃えばより幻想的な表情を見ることができます。

見ごろ: 4月中旬~5月中旬



一般社団法人

飯豊町観光協会

〒999-0604

山形県西置賜郡飯豊町椿 1974-2

TEL 0238-86-2411 / FAX 0238-86-2422



～ 心豊かな暮らしのお手伝い ～

造園・土木設計施工、庭園管理、お庭のリノベーション
作業困難な屋敷木や高木の剪定・伐採・木くずの運搬処分まで
お気軽にご相談ください

株式会社 伊藤造園土木

〒999-0604

山形県西置賜郡飯豊町大字椿2529-12

TEL 0238-72-3935 FAX 0238-72-2093

信用と安全供給の店・日通プロパン特約店



株式会社 梅津商店

ENEOS 椿給油所

ENEOS 添川給油所



山形県西置賜郡飯豊町椿3672-3

本店 0238(72)2155
椿 SS 0238(72)3109
添川SS 0238(72)2622



ネットショップ リニューアルOPEN!

より簡単に、よりお得になりました!

- スマートフォンに対応しました。
- お支払いは簡単なクレジットカード払い。
- 会員登録後のお買い物でポイント付与。貯まったポイントはネットショップでご利用いただけます。

右記QRコードまたは
「マルシチ米穀」で検索!

●複数の配送先にも対応、ご贈答のご注文も可能です。

<https://marushichi.info>



笹巻(5月下旬~7月)、みそ餅(11月~2月)
二度蒸しだんご(通年)も販売しております。
ぜひご利用ください。

マルシチ米穀株式会社

〒999-0602 山形県西置賜郡飯豊町萩生3587
フリーダイヤル 0120-07-8807

TEL : 0238-72-2016 (代)

創業60周年

環境・水・快適な生活を守り未来へ

株式会社 佐藤管工業

代表取締役会長 佐藤正一 ・ 代表取締役社長 佐藤政美

〒999-0602山形県西置賜郡飯豊町大字萩生615

TEL (0238)-72-2191 FAX (0238)-72-2192

上下水道・給排水・衛生設備・浄化槽工事
ボイラー設備・空調設備・消雪工事
設計・施工・保守管理・<住宅設備機器販売>



HOTEL.
SLOW
VILLAGE
HIDE YAMAGATA

**東京いいで会のみなさま
飯豊に新しいホテルができました。ぜひ見に来てください!**

ホテルスロービレッジは2017.9.1 飯豊町にグランドオープンしました。自然豊かでゆったりとした地域の良さをより多くの人に知っていただくため、東北エリアでは珍しいリゾートアウトドアスタイルの洗練されたデザインと、一流ホテルに採用されているインテリアのコーディネートで上質な空間を演出。また、ご宿泊以外の方にもご利用頂けるラウンジも併設し地域の皆さまに広く愛されるホテルを目指しています。

帰省時のご宿泊やカフェとして、どなたでもご利用いただけます。



SLOW LOUNGE

- ・お友達やご家族とカフェタイムを楽しむ
 - ・お仕事など集中したい作業にコワーキングスペースとして
- 一回:500円～



HOTEL

- ・帰省時の宿泊先
 - ・ご親戚の宿泊先として
 - ・観光や旅行目的のご友人とご一緒に
- 一泊:4,980円(税別)～



HOTEL SLOW VILLAGE TEL.0238-87-1730
【ホテル・スロービレッジ】〒999-0602 山形県西置賜郡飯豊町大字萩生3 5 4 9-1
<http://hotel-slow-village.com>



いいでいい酒
若乃井酒造のお酒



若乃井酒造株式会社
〒999-0601
山形県西置賜郡飯豊町大字中9 4 7-3
TEL 0238-72-2020



村の鎮守様の若宮八幡宮のそばを野川が流れておりました。
その下流に井戸を掘ったところ、清水が湧き上がりました。
その水は酒造りによく合う水質で、蔵人は大喜びでおいしいお酒を造りました。
社名銘柄の由来です

米沢牛の郷 飯豊町



肉の田中屋



切り落とし



焼き肉用



ようこそゲスト様



しゃぶしゃぶ用



ステーキ用 (一人前)

米沢牛の郷 飯豊 田中牛

株式会社 田中屋

〒999-1113

山形県西置賜郡飯豊町大字小白川117

TEL 0238-72-2054 FAX 0238-72-2981



(株) 国分石材

こくぶんせきざい

手を合わせて
静かに想いを語る
その特別な場所を
心からの誠意で
提供いたします。
共に考え、
納得いただけるまで
提案し、
心の安らぎを
感じて頂けよう
精一杯
努力いたします。

2021年度 会員移動状況

(敬称略・順不同にてご芳名)

★物故者 2022年4月末現在 心からお悔やみ申し上げます

- ・舟山吉次 (小白川) ・金原ちる子 (添川)
- ・小松勇吉 (添川) ・中西 孝 (萩生)
- ・手塚金治 (萩生) ・伊藤公八 (中津川)
- ・横山建司 (中津川) ・山口達夫 (中津川)
- ・後藤昭雄 (中津川) ・井上啓助 (中津川)

★新規入会者

- ・該当者なし **入会募集**しています



株式会社国分石材

代表取締役 国分 剛

〒999-0602

山形県西置賜郡飯豊町萩生4536-1

TEL 0238-72-3738 Fax 0238-72-3753

国分石材ホームページ

<http://www.kokubunsekizai.com>

編集後記

新型コロナウイルスの規制が緩和され国民の移動が始まり変異株が見つかる昨今、また日本が中国上海の様にならないか心配している人も。飯豊会の行事も大事をとって中止となりました。早く終息して欲しいものです。皆さんと会えることを願って、心に余裕を持って過ごそうと思う。尚、原稿の募集をしています。詳しくは本誌6ページをご覧ください。
◎編集担当:中善寺良幸、深瀬忠次、井上和雄、伊藤 茂でした。